

予期せぬ急変に備える力

<認知症と急変の対応>



医療法人やわらぎ会

グループホーム第3やわらぎ 管理者 高橋拓子

- ① 介護現場ならではの困りごと
- ② 早期発見・早期受診を心がけて
- ③ 事例紹介
- ④ 対策



○施設紹介



○グループホームとは

認知症対応型共同生活介護(通称:グループホーム)は、**認知症**の高齢者が、小規模な生活単位(ユニット)で、家庭的な環境の中で介護スタッフの支援を受けながら共同生活を送る介護保険サービス。



① 介護現場ならではの困りごと



認知症

痛み

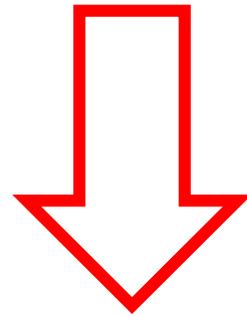
体調不良



② 早期発見・早期受診を心がけて



~~土曜日・日曜日・祝日
夜勤帯~~



日中帯で判断、必要あれば受診をする

③ 事例紹介



A氏 90代 女性

- ▶ 現在治療中の疾患：
アルツハイマー型認知症・心房細動・慢性腎不全・高血圧症・緑内障
- ▶ 介護度：要介護3
- ▶ ADL：日常生活動作全般に介助が必要
- ▶ 食事はほぼ自力で全量摂取
- ▶ 意思疎通は可能だが、ご本人の機嫌が悪い時などは怒ってしまうこともある



経過① (4/下旬～5/月上旬)

1日目 午後から発熱 37.0～37.5℃ 食事は摂れていた

2日目以降

日中夜間通し解熱、喘鳴あり、痰がらみの咳もあった

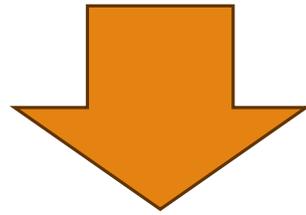
7日目 朝から発熱 37.6℃ Spo2 88%

7日目 夜間 ～ 8日目 朝

夜間熱はないも、呼吸浅く、喘鳴あり、Spo2 88%



この期間、提携している内科の看護師へ随時容態を報告していた。
連休となるためSpo2が90%を切るようなら救急搬送するよう指示あり。

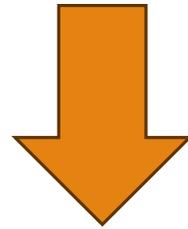


8日目 7:30 救急搬送
(A病院)



A病院 救急搬送

救急搬送時の詳細・結果



入院の必要はないとのことで、帰宅



経過②（5/上旬～5/中旬）

1日目～5日目 眠気強い様子あり、AM・PMともにベッド臥床することが増える。

6日目 食事中も眠気が強く覚醒悪い。痰がらみの咳もみられた。

7日目 朝食時も眠気強く、数回声掛けし介助にて摂取。
午前・午後ともに覚醒悪い。

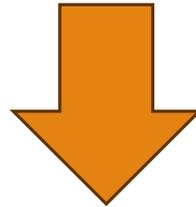


迷った点

- 1週間前にも救急搬送をしている
- 検査の結果異常がなかった
- 何回も救急要請をしても良いのだろうか？

この際動画を撮影し、同法人内の看護師へ共有し指示を仰ぐ。

同時に提携している内科看護師へも情報を共有し判断を仰ぐ。



**7日目 15:00 救急搬送
(B病院)**



B病院:入院後13日で退院

病名:遷延性意識障害

意識障害の原因ははっきりしなかったが、可能性として



- てんかん発作の症状
- 薬害の可能性

退院時に医師より、**また同様のてんかん発作のような症状**があった際は再度B病院を受診するよう指示あり。



③ 对策

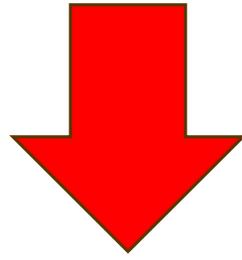


また同様の
てんかん発作のような症状...？



救急搬送時にご本人の症状を

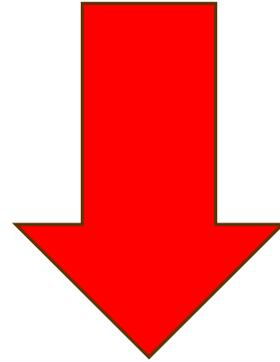
見ている職員 と **見ていない職員** がいる



情報共有するには??



覚醒の悪い状態を撮影した動画を
当施設パソコンへ入れた



全職員がいつでも見られるようにした

ご清聴ありがとうございました

